

21世紀の企業情報部門の展望！

情報センターの時代

—新しいビジネス支援

経営者・管理職
必読の書！

〈目次より〉

第1部 情報センターと情報サービス

第1章 なぜ「情報」センターか

情報センターとは/情報センターの機能/データ・インフォメーション・インテリジェンス/情報ニーズと情報サービス

第2章 組織と個人の情報活用

個人と情報活用/組織と情報活用/組織内を情報ネットワーク化する

第2部 情報センターの事業と評価

第3章 情報センターの事業

窓口サービスを充実する/Webサービス事業を充実する/広報サービス事業を充実する/情報センター事業の積極的なラインナップ

第4章 情報センターを経営する

情報センターの経営理念を打ち出す/年度目標にもとづく活動計画を作成する/業務を外部委託(アウトソーシング)する

第5章 情報センター事業の業務評価

評価の必要性と評価方法/評価の内容(基準1~5)/業務評価のための機関が必要だ

第3部 公共図書館の新しい動きと情報センター

第6章 公共図書館の新しい動きをさぐる

公共図書館の新しい動き/ビジネス支援に公共図書館が動きだした/PFIによる公共図書館建設の動き/産学官連携の地域情報化に向けた動き(東京都調布市の事例)

第7章 21世紀の情報センターの使命(展望)をえがく

21世紀組織における情報活用の変化/組織がインテリジェント化する/情報センターの役割と使命を向上する/情報シンジケートを形成する

緒方良彦・柴田亮介 著

A5・210頁 定価(本体2,800円+税)

ISBN978-4-8169-1889-6 2005.1刊

■ 企業の中核として機能する情報センター

情報センターは専門図書館から脱皮し、企業の中核として機能する専門部門です。情報を収集・管理するだけでなく、組織の情報力アップのために企画立案や意志決定の中心として機能する新しい役割を提案します。

■ センター業務のノウハウを満載！

窓口サービスのポイントや、活動計画作成、業務評価、アウトソーシング、さらに組織のインテリジェント化に果たす役割など、実務経験と研究に基づいた具体的な運営方法を、事例を交えて紹介します。

■ 公共図書館の新しい動きも紹介

公共図書館で始まったビジネス支援やPFI、公共図書館が直面する問題点も紹介し、企業の情報センターとの連携や協力のあり方もわかります。

■ 著者紹介 ■

緒方良彦 外務省調査課、愛知大学教授を歴任。著書『インデックス』など

柴田亮介 電通リサーチ専務取締役を経て、フリーのマーケティングプランナー。

著書『電通情報センター』

2017.12

お問い合わせは… **日外アソシエーツ 営業局**

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■ 貴店名	注文書	情報センターの時代 —新しいビジネス支援	冊
		定価(本体2,800円+税) ISBN978-4-8169-1889-6	